

～自閉症支援を生活のすみずみに～

全国ネット



自閉症 e サービス



2023年度 全国プログラム & 全国共通！【年間パス】のご案内

2023年度年間パスは
2023年3月1日（水）から受付開始！
2023年3月1日～4月30日
個人パス・5人パスは早割価格になります。

2022.12月版

このパンフレットの情報は2022年12月現在のものです。各人材育成プログラムは、会場・講師等の都合により、年度途中でも変更・中止になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。最新情報は、自閉症 e サービス全国ネットホームページでご確認をお願いします。

～自閉症 e サービス全国ネットとは～

自閉症 e サービスは、“自閉症支援を生活のすみずみに”をコンセプトに様々な活動をおこなってきました。現在、全国12か所の各地域事務局（地域ユニット）を中心に、自閉症 e サービスの人材育成プログラムを展開しています。

2022年1月に一般社団法人自閉症 e サービス全国ネットが設立され、「全国プログラム」のオンライン配信を運営することになりました。各地域事務局主催の「ローカルプログラム」と組み合わせることで、自閉症支援を担う支援者の育成とネットワーク作りに寄与したいと考えています。

また、2023年度より、当事者・家族向けの「自閉症ESJ会員サービス」を新たに全国レベルで提供し、当事者や家族のネットワークを広げていきます。

自閉症 e サービス全国ネット代表 中山清司

■ 自閉症 e サービスからのメッセージ（コアバリュー）

「自閉症支援を生活のすみずみに」が、私たち自閉症 e サービスの活動理念であり事業の目的です。自閉症支援を一部の専門家が扱う研究対象ではなく、一人ひとりが実際に生活している現場で担うべきものだと思うからです。

そこには、家族がいて、地域があり、支援スタッフが対峙し、行政や制度がそれを支えていることでしょう。もちろん自閉症の人は当事者としてそこにいます。私たちの仕事は、そうやってお互いの相互作用と協働活動を通して発展し、生活のすみずみに自閉症支援が広がっていくことを願っています。

専門家と呼ばれる人たちは、その知識とアイデアと研究成果を日々の自閉症支援にぜひ開放してください。現場支援者の皆さんは、古い経験主義や孤立主義から脱して、広く支援のネットワークを張り巡らせていってください。当事者や家族の皆さんは、単に支援を受けるだけの受け身的な存在から、自らのことを自らで決める主体的な生活者として、自閉症 e サービスの活動にも参加していただければと思います。

自閉症 e サービスの実践は、未来に開かれています。そこに道路があり電気やガスが流れてくるように、自閉症支援が生活のすみずみにいきわたることが、私たちが描く未来の姿です。

本パンフレット（2022.12月版）について

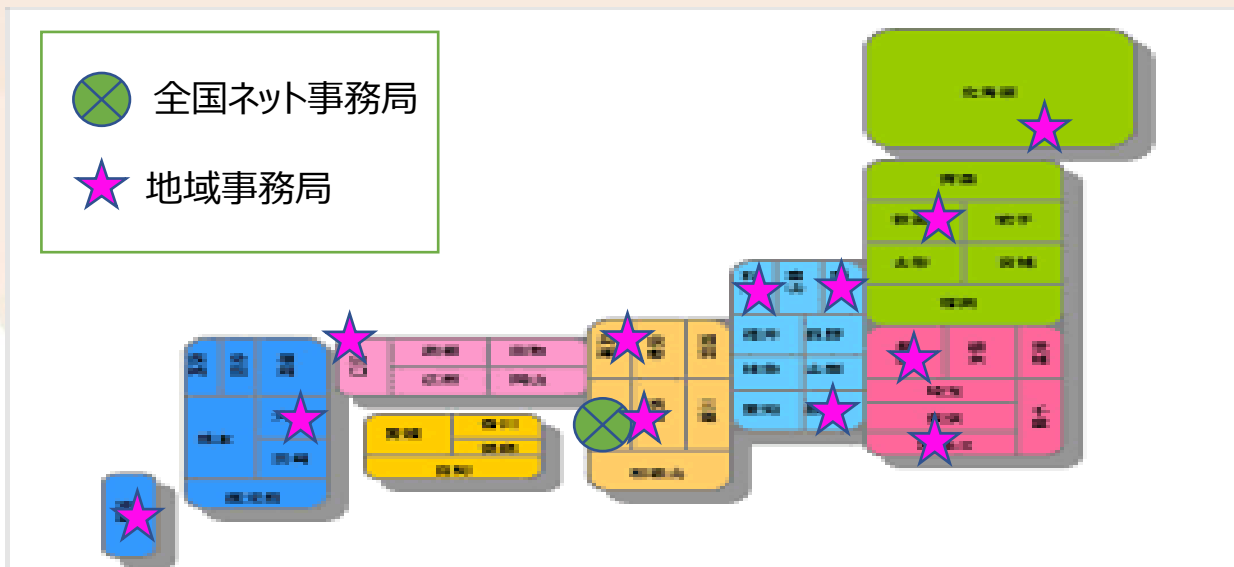
- ◆ 本パンフレットには、2023年度自閉症 e サービス全国ネット主催の「全国プログラム」が網羅されています。
 - ◆ 全国共通の「年間パス」に登録されますと、「全国プログラム」及び各地の「ローカルプログラム」を年間パス価格で受講できます（一部、対象外のプログラムがあります）。
 - ◆ **機関連携パス**につきましては、自閉症 e サービス全国ネットとパートナーシップ協定を締結した機関・団体が利用できます。
 - ◆ **2023年3月1日(水)～4月30日(日)までに登録・入金されますと、個人パス・5人パスは早割価格が適用されます。**
 - ◆ 2023年度「全国プログラム」は2023年3月1日（水）から受講の申込みを受け付けます。定員に限りがありますので、お早目にお申込みください（先着順）。
- ★自閉症 e サービス全国ネットの最新情報は、下記ホームページをご確認ください。全国ネットホームページから、直接、年間パスや受講のお申込みができます。

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>



自閉症 e サービス全国ネット事務局（谷町オフィス）
〒542-0062 大阪府中央区上本町西3-3-28
e-mail : e.service.jimukyoku@gmail.com
HP : <http://www.jiheishou-e.com/>

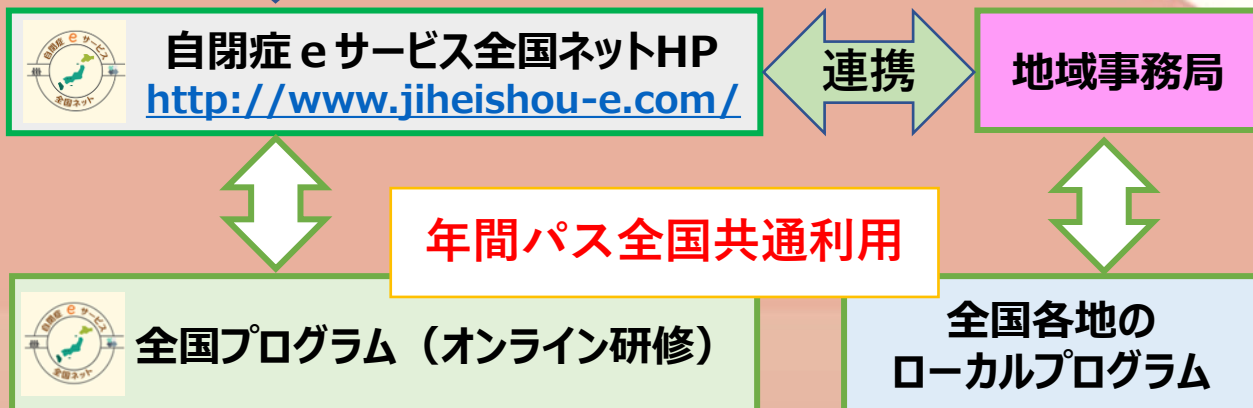
■ 自閉症 e サービス全国ネットと地域事務局の仕組み（2023年度）



- ◆ 自閉症 e サービス全国ネットは、自閉症支援者の育成と横断的ネットワークを広げるために、全国にネット配信する「全国プログラム」（オンライン研修）を主催し、各地域事務局（地域ユニット）が運営する「ローカルプログラム」をサポートしています。
- ◆ 年間パスを取得していただくと、2023年度「全国プログラム」をすべて「パスあり」価格で受講できます。どこの地域事務局の「ローカルプログラム」も、「パスあり」で受講できます（一部、適用外のプログラムがあります）。

年間パス（個人パス／5人パス／機関連携パス）

年間パス申込み



■ 自閉症 e サービス 全国共通「年間パス」(2023年度)

- ◆ 年間パスは、自閉症 e サービス全国ネットが提供する「全国プログラム」、及び地域事務局で開催される「ローカルプログラム」が利用できる、全国共通のメンバーシップ制度です。原則、受講料は「パスあり」価格が適用されます。
- ◆ 年間パスの有無にかかわらず、各講座・ワークショップにはその都度、申込みが必要になります。

「年間パス」は3種類あります。

	料金(税込) (早割価格)	2023年3月1日(水)~4月30日(日)に入 金完了されますと、早割価格が適用されます。
個人パス	16,500円 (14,300円)	個人(お一人)で活用いただけるパスです。 〔個人名の年間パスID×1人〕 「全国プログラム」の基本講座(ベーシック&ステップアップ)とトピックセミナーがすべて無料(オンデマンド版含む)。その他のプログラムも「パスあり」価格で受講できます。
5人パス	77,000円 (66,000円)	職場や友だちグループで活用いただけるパスです。 〔個人名の年間パスID×5人〕 個人パスを最大5名登録できます。所属先が違う方々でも構いません。一緒に学びたいお仲間同士でぜひどうぞ。
機関連携 パス 10人分 + 最大5人	121,000円 通年で申込可	自閉症 e サービス全国ネットとパートナーシップ協定を結んだ機関・団体を対象に、登録者に個人パスを付与します。オンデマンド版、オンラインサポートプログラム、e-eラーニングの特典があります。 〔個人名の年間パスID×10人〕 (さらに5名まで追加可 +12,100円/人)

【年間パスの注意点】

- ・年間パスを途中解約されても返金はできませんので、予めご了承ください。
- ・5人パスと機関連携パスでは、初回登録後、年度途中で登録者を変更することができます。その場合、変更手数料2,200円(税込)/回がかかります。
- ・登録者以外への譲渡、貸与はできません。パスの流用が発覚した場合は「一般」料金をいただきます。集合研修の場合、当日、必ず年間パスIDを受付でご提示ください。

■ 年間パスをお持ちでない場合

- ・「一般」料金での受講となります。
- ・受講者を選考する場合は、年間パスをお持ちの方を優先させていただきます。



機関連携パス

自閉症 e サービス全国ネットは、自閉症支援のネットワークを展開していくために、全国各地の支援機関・団体とパートナーシップ協定を結び、機関連携の可能性を広げます。その一環として、年間パスの中に「機関連携パス」を設けております。

- ★対象：2023年度パートナーシップ協定を結んだ機関・団体
- ★内容：個人パス10人まで登録可
- ★料金：121,000円（税込）（5名まで追加可、+12,100円/人）
- ★特典：オンデマンド版「現場支援アイデア集」がすべて無料
オンラインサポート：6,600円/時（通常は11,000円/時）
e-eラーニング（全10回）無償付与（年間通して視聴可）

◎ 機関連携パスは次のようなニーズに応えます。

- ・事業所や法人全体で自閉症支援のスキルを高めたい
- ・オンデマンド版を活用して、じっくりと学習したい
- ・全国ネットと共催して、地元地域でワークショップやオンライン講座を開催したい
- ・オンラインでのケース検討に、e サービス認定コンサルタントを派遣してほしい

< パートナーシップ協定とは >

自閉症 e サービスの基本理念である、“自閉症支援を生活のすみずみに”に賛同していただける支援機関・団体と、自閉症 e サービス全国ネットとがパートナーシップ協定を結び、それぞれの特色・強みを活かして柔軟に連携して活動することを目的としています。パートナーシップ協定自体に費用はかかりません。具体的な連携については、双方が協議して「実施要項（実施プラン）」を作成し、通年で活動します。

お問合せ・お申込みはこちら

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

機関連携パスは 2023年1月～2月
グーグルフォームより先行申込みができます



- ① 2023年1月2月に、2023年度機関連携パスを希望する機関・団体は、グーグルフォームよりお申込みをお願いします。

<https://forms.gle/wK4v8ffmGdDXVrQX8>



お問い合わせ先

自閉症 e サービス全国ネット事務局
e.service.jimukyoku@gmail.com

- ② 折り返し、事務局から代表者様に連絡を取らせていただきます。機関連携パスの確認とパートナーシップ協定の締結についてご案内します。
- ③ パートナーシップ協定の締結と、機関連携パス料金のお支払いをお願いします。ご入金を確認されましたら、機関連携パスの決定通知を代表者様にお送りします。

	料金（税込）	内容
登録者に 個人パス 10人分 + 最大5人	121,000円 通年で申込可	自閉症 e サービス全国ネットとパートナーシップ協定を結んだ機関・団体を対象に、登録者に個人パスを付与します。 〔個人名の年間パスID×10人〕 (5名まで追加可 +12,100円/人)

- ④ 代表者様より、機関連携パスの登録者リストを全国ネット事務局に送ってください。登録者リストに従って、年間パスIDとログインID・パスワードを代表者様にメールで通知いたします。登録者は年度途中で追加・変更ができます（初回登録は無料）。
- ⑤ 2023年度全国プログラムの受講については、2023年3月より受付を開始します。

年間パス登録と受講までの流れ（2023年3月～）

- ①年間パスを希望する方は、自閉症 e サービス全国ネットホームページからお申込みください。申込者に、**受付メール**が自動送信されます。**サイトログイン用のユーザーIDとログインパスワード**を通知しますので、大切に保管してください。

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

- ②年間パス料金をお支払いください。
（実際の入金日で早割価格の適用を確認します）
- * 2023年3月1日～4月30日（早割価格）
 - 個人パス：14,300円 ■ 5人パス：66,000円
 - * 2023年5月1日～（通常価格）
 - 個人パス：16,500円 ■ 5人パス：77,000円
 - * 通年
 - 機関連携パス：121,000円（+追加12,100円/人）

クレジットカード 銀行振込
銀行振込の場合、ご登録の個人名・代表者を記載してください。

- ③入金確認後、**年間パスID（本登録）**が代表者にメールで送られます。
* 年間パスの方には、「**レジュメ・ワークシート集基本講座編**」のPDFデータが無料でダウンロードできるようになります。
- ④全国ネットホームページより希望するセミナー等にお申込みください。「パスあり」価格で受講できます。

- * ご入金確認後、年間パスIDが発行されるまで、1～2週間かかります。
- * 年間パスご入金後は途中解約されても返金はありませんので、ご注意ください。
- * 各地の「ローカルプログラム」については、各地域事務局にお問合せください。
- * 年間パスをお持ちでない場合は、「一般」価格での受講となります。

2023年度 自閉症 e サービス全国ネット 人材育成プログラム



全国プログラムについて①

- ◆自閉症 e サービス全国プログラムは、支援者養成と、支援者間の横断的なネットワークづくりに取り組んでいます。現場のニーズに即した多様な人材育成プログラムを用意しており、全国どこからでもオンラインで受講できます。
- ◆全国プログラムはオンライン研修で、全国どこからでも、インターネット環境にあるパソコンやタブレット・スマートフォンで視聴いただけます。

◆ e-Webセミナー（ライブ版）

- ① **基本講座（ベーシック&ステップアップ）**：自閉症支援に求められる基本的な知識とアイデアを学びます。特性理解、評価、構造化、コミュニケーション支援、行動上の問題への対応について、体系的に学びます。各回、事例紹介や質疑応答の時間を設け、実践向けに構成されています。
- ② **トピックセミナー**：毎年、自閉症 e サービスがセレクトする話題性の高いテーマについて、先駆的に実践されている方に講師をお願いしています。2023年度は、「親の会活動と支援者への思い」「触法、ひきこもりの支援」「世界と日本の交流」を取り上げます。**※2023年度、年間パス取得者は無料になります。**
- ③ **クロストーク**：全国各地の自閉症支援の担い手による対談スタイルのセミナーです。異業種、若手とベテラン、地域の違いなど、立場の違う人たちが共通のテーマについて双方向で意見交換・情報交換をおこないます。
- ④ **特別企画**：毎年、特定のテーマを取り上げ、その道の専門家・実践家をお招きした2夜連続でご講義いただきます。
- ⑤ **全国自閉症支援ネットワークデイ**：全国各地で展開されている自閉症支援の取り組みを報告し、支援者間交流の場としてネットワークを広げます。

2023年度 自閉症 e サービス全国ネット 人材育成プログラム



全国プログラムについて②

◆ e-Webセミナー（オンデマンド版）

ライブ版の各セミナーを編集し、オンデマンドで視聴できるようにします。一部、講師の意向や個人情報等の関係で配信できない場合がありますので、ご了承ください。

◆ e-現場支援アイデア集（オンデマンド版）

自閉症支援の現場で実際に必要とされるアイデアを動画にまとめ、わかりやすく解説します。全国各地の実践を取りまとめ、支援現場にフィードバックする試みです。「評価キットの使い方」「行動上の問題への対応」など、テーマ毎にシリーズ化していきます。

◆ e-eラーニング（オンデマンド版）

自閉症支援の基本を10本の動画にまとめました。初任者や非常勤スタッフの基礎研修としてもご活用ください。

◆ オンラインサポートプログラム（ライブ版）

自閉症 e サービス認定コンサルタントが、各施設・事業所のご相談にオンラインで対応します。ケース検討やスタッフ研修等にコンサルタントも参加することで、継続的にサポートします。

◆ e カフェミーティング（ライブ版）

自閉症支援に取り組む様々な立場の人たちが集まり、自由におしゃべりをする時間です。毎回、ゲストから話題提供をしていただき、そのテーマを中心にブレイクアウトルームで小グループで話をします。**※どなたも無料で参加できます。**



全国プログラムの受講のしかた

- ① 全国プログラムの中から希望するセミナー等について、自閉症 e サービス全国ネットホームページからお申込みください。年間パスをお持ちの方は、**サイトログイン用のユーザーIDとログインパスワード**が必要になります。

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

- ② お申込みされると、**受付通知**が登録メールアドレスに送られます。定員を超えるなどして受講できない場合もメールでご連絡があります。
- ③ 下記のいずれかの方法で、受講料をお支払いください。受講料が無料の場合は必要ありません（④に続きます）。

クレジットカード 銀行振込
銀行振込の場合、受講者名を記載してください

※銀行振込の場合、入金確認に時間がかかりますので、お早目にお申込みください。
※入金後にキャンセルされましても返金はありませんので、ご注意ください。

- ④ 入金を確認されましたら**受講決定通知**が送られます。また、概ね開催日の1週間前に、当日の**受講案内メール**（当日の資料やZoomのID等）が送られます。
- ⑤ 受講当日は、開講時間の30分前からZoomへの入室ができるようになります。原則、マイクをミュートにして受講してください。

全国プログラムは、インターネット環境にあるパソコンやタブレット・スマートフォンで視聴・受講するオンライン研修が中心になります。事前にZoomアプリをインストールしておいてください。配信された動画・レジュメデータ等を無断で録画・複製・加工等しないようにお願いします。

2023年度 自閉症 e サービス「全国プログラム」 年間予定①

「全国プログラム」は、すべてネット配信によるオンライン研修になります。
事前にZoomアプリのインストールをお願いします。

基本講座 ベーシック（ライブ版）	定員	日程	講師（敬称略）	受講料 （税込）
①自閉症の特性と学習スタイル	350名 /回 申込制 先着順	5/28 （日）	田中浩一郎（京都市 児童福祉センター）	パスあり 無料/回 一般 2,750円/回
②評価から支援へ		6/4 （日）	佐々木康栄（よこはま 発達クリニック）	
③構造化のアイデア		6/18 （日）	内田彰夫（合同会社 ぽると）	
④コミュニケーション支援		6/25 （日）	重松孝治（川崎医療 福祉大学）	
基本講座 ステップアップ（ライブ版）	定員	日程	講師（敬称略）	受講料 （税込）
①行動上の問題の理解と対応	350名 /回 申込制 先着順	9/30 （土）	譲田和芳（bonワーク ス豊中）	パスあり 無料/回 一般 2,750円/回
②事例検討1（冰山モデル）		10/14 （土）	宮武勇氣（ひだまりの 里きよせ）	
③事例検討2（支援の実際）		10/28 （土）	濱瀬享也（おひさまは うす）	

10:30～12:00（10:00からZoomに入室可能）

コーディネーター ベーシック：松尾浩久、真船亮 / ステップアップ：譲田和芳、岡村隆弘

オンラインサポートプログラム（申込制）	内容・時間ほか	講師（敬称略）	派遣料(税込)
オンラインでの講習会・ケース会議・支援現場のアドバイス等に、認定コンサルタントを派遣	招へいする機関・団体の企画に応じて調整します	自閉症 e サービス認定コンサルタント（別紙）	機関連携パスあり 6,600円/時 その他のパスあり 11,000円/時 初回無料

2023年度 自閉症 eサービス「全国プログラム」 年間予定②

「全国プログラム」は、すべてネット配信によるオンライン研修になります。
事前にZoomアプリのインストールをお願いします。

クロストーク (ライブ版)	定員	日程	講師 (敬称略)	受講料 (税込)
①「働く」を実現するための方略	350名 /回 申込制 先着順	8/26 (土)	濱田和秀 (クロスジョブ) 中山清司 (自閉症eサービス全国ネット)	パスあり 1,100円/回 一般 3,300円/回
②TEACCHのフィロソフィー		9/9 (土)	諏訪利明 (川崎医療福祉大学) 安倍陽子 (横浜市東部地域療育センター)	
③PECSが拓く自閉症の人の暮らし		11/18 (土)	門真一郎 (児童精神科医) 種村祐太 (発達障害サポートセンターピュア)	
④支援者という仕事 (私のキャリア)		2024. 1/20(土)	中西昌哉 (イマジン) 江端公佑 (bonワークス枚方) 片岡真優 (ベテスダの家) ほか	
⑤ザ現場主義!		3/16(土)	桑原綾子 (ここはうす) 駒田健一 (Straight)	

16:00～18:00 (受講開始30分前からZoomに入室可能)
コーディネーター 中山清司、久賀谷洋、中村俊雅

PECS スポンサーワークショップ (ライブ版)	定員	日程	講師 (敬称略)	受講料(税込)
PECSレベル1 (オンライン) ※両日必修参加 ※マニュアル必携	50名 申込制 先着順	12/9(土) -10(日)	ネグロンちひろ (ピラミッド教育 コンサルタント)	パスあり 16,500円 一般 27,500円 マニュアル代別
PECSレベル2 (オンライン) ※両日必修参加 ※レベル1修了者	50名 申込制 先着順	2024. 2/3 (土) -4 (日)	別途、「PECS®トレーニングマニュアル第2版」をご用意ください。	パスあり 17,600円 一般 28,600円

9:00～17:00 (8:45からZoomに入室可能)
コーディネーター 久賀谷洋、前野篤史

2023年度 自閉症 eサービス「全国プログラム」 年間予定③

「全国プログラム」は、すべてネット配信によるオンライン研修になります。
事前にZoomアプリのインストールをお願いします。

トピックセミナー (ライブ版)	定員	日程	講師 (敬称略)	受講料 (税込)
①親の会活動と 支援者への思い	350名 /回 申込制 先着順	5/14(日) 10:30~ 12:00	山口一美 (神奈川県自 閉症協会) 高橋隆志 (県立子ども自 立生活支援センター)	パスあり 無料/回 一般 2,750円/回
②触法・ひきこもりの 支援		7/14(金) 19:00~ 20:30	川崎誠一 (湖北相談処 すだち) 岡村隆弘 (山口県発達 障害者支援センター)	
③世界と日本の 交流		12/1(金) 19:00~ 20:30	日詰正文 (国立のぞみの 園)	

コーディネーター 由利正樹、松尾浩久
(受講開始30分前からZoomに入室可能)

特別企画 (ライブ版)	定員	日程	講師 (敬称略)	受講料 (税込)
フレームワークの 活用 (全2回)	350名 /回 申込制 先着順	8/8(火)-9(水) 19:00~ 20:30	水野敦之 (宮崎県 中央発達障害者支 援センター)	パスあり 1,100円/回 一般 3,300円/回

コーディネーター 中山清司、山本剛士
(受講開始30分前からZoomに入室可能)

e カフェミーティング (ライブ版)	定員	日程	話題提供 (敬称略)	参加費 (税込)
①当事者と語ろう	100名 /回 申込制 先着順	8/26(土)	真船亮 (bonワークス枚 方)、当事者の方	パスあり 無料/回 一般 無料/回
②若手スタッフの仕 事ぶり (仮)		2024. 1/20(土)	各地域の若手スタッフ	
③親になった自分		3/16(土)	石飛信彦 (トゥモローラ ンド)	

コーディネーター 中村俊雅、前野篤史
13:30~15:00 (受講開始30分前からZoomに入室可能)

2023年度 自閉症 e サービス「全国プログラム」 年間予定④

「全国プログラム」は、すべてネット配信によるオンライン研修になります。
事前にZoomアプリのインストールをお願いします。

全国ネットワークデイ (ライブ版)	定員	日程	講師 (敬称略)	参加費 (税込)
①PBS (ポジティブ 行動支援)	申込制	2024. 2/23(金) 10:00～ 12:00	ゲラ弘美 (NPO法人日 本行動障害支援協会)	パスあり 2,200円 一般 4,400円 ①②込み
②現場実践報告 (全国各地の取り組 みの報告と交流)		2/23(金) 13:30～ 15:30	現場支援者 3名	

(受講開始30分前からZoomに入室可能)
コーディネーター 松尾浩久、米澤巧美

オンデマンド版	定員	日程・内容等	受講料 (税込)
基本講座 (7本) トピックセミナー (一部配 信なしの場合あり)	無制限 申込制	ライブ版を編集 (2週間 配信)	パスあり: 無料 一般: 2,750円/本
他のWebセミナー (一 部配信なしの場合あり)	無制限 申込制	ライブ版を編集 (2週間 配信)	パスあり: 1,100円/本 一般: 3,300円/本
現場支援アイデア集 (各45分)	無制限 申込制	テーマ毎の動画付き解 説版 (1ヶ月間配信)	パスあり: 1,100円/本 (機関連携パス: 無料) 一般: 3,300円/本
e-eラーニング	無制限 申込制	自閉症支援の基本を 10本の動画にまとめた (通年で視聴可)	パスあり: 6,600円/全 (機関連携パス: 無料) 一般: 11,000円/全



自閉症 e サービス全国ネット事務局 (谷町オフィス)

〒542-0062 大阪府中央区上本町西3-3-28

e-mail : e.service.jimukyoku@gmail.com

HP : <http://www.jiheishou-e.com/>

自閉症 e サービス全国ネット 2023年度 オンラインサポートプログラム



自閉症 e サービス認定コンサルタントがオンラインでケース会議やスタッフミーティングに参加し、継続的にサポートします。

★対象：2023年度年間パスをお持ち個人・団体

★内容・日程：要望に応じて調整します、月 1～2 回

★派遣料：11,000円（税込）/時

機関連携パスの場合、6,600円(税込)/時

(初回面談は無料)



◎ オンラインサポートプログラムの特徴

- ・全国から申込み可、認定コンサルタントが継続的に対応します。
- ・困難ケースへの対応や支援ツールの使い方、地域生活や事業所運営などにコンサルタントが相談に応じ、助言・アイデアを提供します。
例) 事業所で対応の難しい利用者がある、スタッフの人材育成をどのように進めるか、地域生活でトラブルになっている自閉症の人がいる
- ・2回目以降は、認定コンサルタントと直接日程調整ができます。

全国ネットHPから申し込み



全国ネット事務局が内容確認後、派遣決定のご連絡



コンサルタントと初回面談。2回目以降は直接日程調整



派遣料等のお支払い(振込)

施設・事業所等に直接うかがう「訪問コンサルテーション」「出前講座」もありますので、お気軽にお問合せください。

お問合せ・お申込みはこちら

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

自閉症 e サービス全国ネット 2023年度 オンラインサポート対応 認定コンサルタント一覧（敬称略）



コンサルタント	所属／地域事務局	得意分野・テーマ
譲田 和芳	bonワークス豊中／@ 大阪・奈良	行動障害支援、入所施設・生活介護・評価キット開発
久賀谷 洋	オフィスぼん ／@大阪・奈良	幼児・学齢期支援、家庭支援、保育所等訪問支援、PECS実践
真船 亮	bonワークス枚方 ／@大阪・奈良	行動障害支援、生活介護、自閉症青年とのシェアハウス体験
由利 正樹	奈良市社会福祉協議会 ／@大阪・奈良	行動障害支援、生活介護、相談支援(不登校・ひきこもり対応等)
中村 俊雅	いこま福祉会 ／@大阪・奈良	行動障支援、通所・入所施設、相談支援(学齢期・成人期)
前野 篤史	スマイルフレンズ ／@京都・滋賀	行動障害支援、身体障害支援、居宅介護、一人暮らし支援
松尾 浩久	菊鋒会・HEROES／@ 京都・滋賀	行動障害支援、生活介護・就労継続・居宅介護、西陣麦酒
米澤 巧美	横浜市発達障害者支援センター／@ かながわ	行動障害支援、入所施設、地域支援マネージャー、支援学校アドバイス
山本 剛士	自閉症eサービス@しず おか／@しずおか	行動障害支援、生活介護・グループホーム・入所施設支援
岡村 隆弘	NPO法人あくしゅ／ @やまぐち	発達障害者、相談支援、児童発達支援・放課後等デイの構造化支援
内田 彰夫	合同会社ぼると ／@ふくい	児童発達支援・放課後等デイサービスでの構造化支援、親支援

全国どこの地域からでもお申込みできます。コンサルタントの希望が特にならない場合は、全国ネット事務局で調整させていただきます。



評価キットご案内

アセスメントが大切なことはわかっているけれど・・・

何を評価すればいいの？
 どんな道具が必要なの？
 どうやってやるの？
 評価した後、次どうしたら・・・？



評価キットは、自閉症スペクトラムの方の得意なことや強み、特性を確認し、具体的な配慮やサポートを確認するために活用できます。

年齢や知的障害の程度に合わせて整理されています。すべてのキットには、実施マニュアルと採点リスト、個別支援目標シートまたは実施計画書が付属されており、すぐにご使用できるようになっています。

Aシリーズ →青年・成人期 Bシリーズ →幼児・学齢期 D&L (新発売) →幼児期～成人期の 余暇・家事バージョン	幼児期	重度	～	中度	～	軽度
	↓ 学齢期	B1		D & L		B2
	↓ 青年期	A1		D & L		A2
	↓ 成人期	A1		D & L		A2



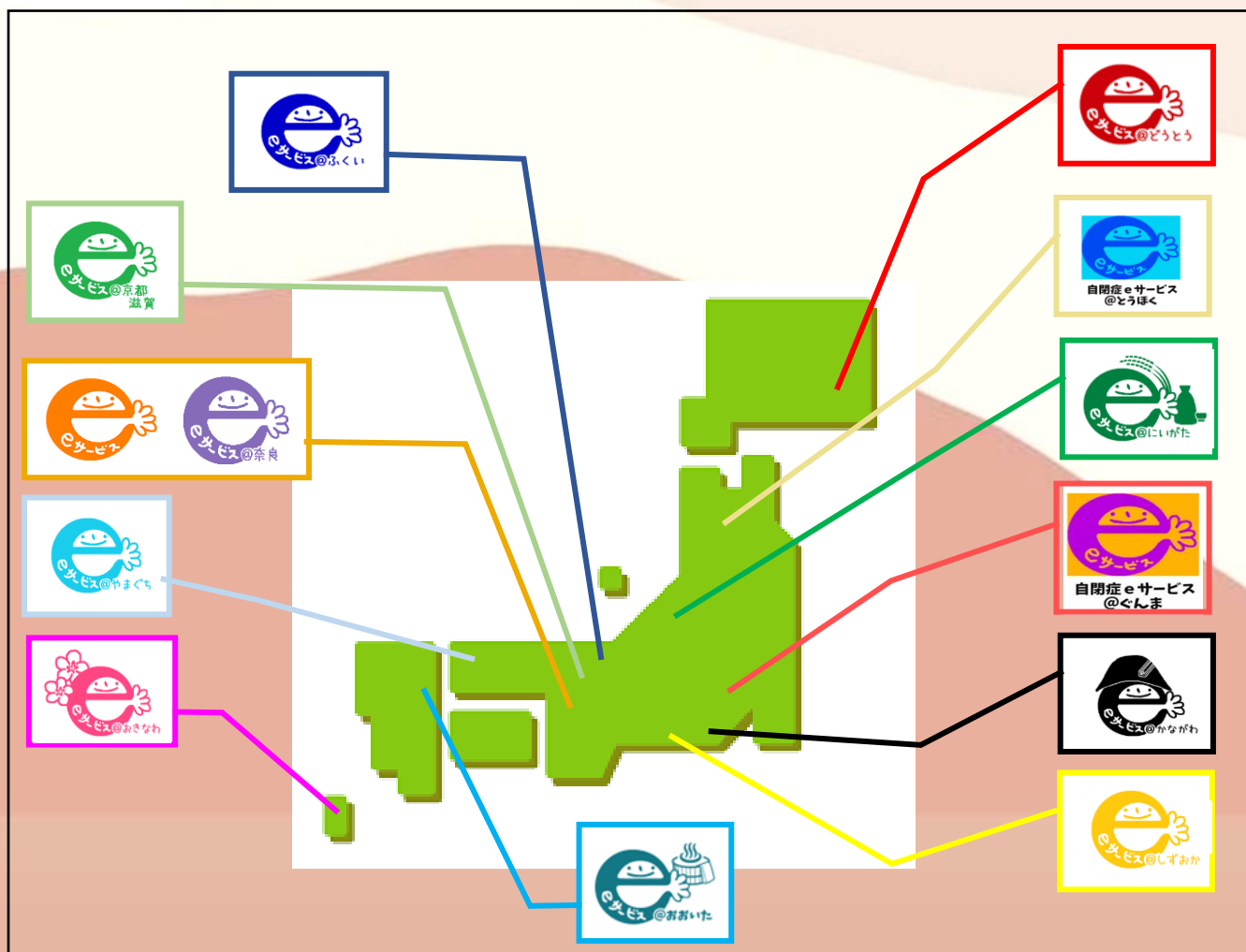
評価キット一式（約40項目）、実施マニュアル、採点リスト、採点のまとめ、自閉症の特性・学習スタイル・構造化シート、目標設定シート（D&Lは、家事活動・余暇活動の計画書及び課題分析表）が含まれています。お金や飲食物、余暇グッズなど、一部ご購入者様に準備していただくものがあります。

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

■ 自閉症 e サービス全国ネット「地域事務局」一覧（2023年度）

地域事務局（地域ユニット）ではローカルプログラムを開催します。ローカルプログラムの申込み及び受講料のお支払いは、直接、各地域事務局にお願いします。

@おきなわ	develabo.okinawa@gmail.com	@にいがた	kamedavolunt@m2.tlp.ne.jp
@やまぐち	esyamaguchi.info@gmail.com	@しずおか	esshizuoka.info@gmail.com
@おおいた	es.oita@npo-mado.net	@かながわ	eskanagawa.info@gmail.com
@大阪・奈良	eee.2008.es@gmail.com	@ぐんま	esgunma.info@gmail.com
@京都・滋賀	info.eskyoto@gmail.com	@とうほく	estohoku@gmail.com
@ふくい	eshukui.info2018@gmail.com	@どうとう	esdoutou@gmail.com



自閉症 e サービス 2023年度 全国プログラム

お申込みはこちらへ！

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>



自閉症 e サービス全国ネット LINE友だち登録
<https://lin.ee/fkmAx4B>

LINEに情報提供

自閉症 e サービス全国ネット フェイスブック
<https://www.facebook.com/jiheishou.eservice.zenkokunet/>



2022.12版

このパンフレットの情報は2022年12月現在のもので、各人材育成プログラムは、会場・講師等の都合により、年度途中でも変更・中止になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。最新情報は、自閉症 e サービス全国ネットホームページでご確認をお願いします。



自閉症 e サービス全国ネット事務局（谷町オフィス）
〒542-0062 大阪府中央区上本町西3-3-28
e-mail : e.service.jimukyoku@gmail.com
HP : <http://www.jiheishou-e.com/>